

## 防災対策・危機管理に

# 「小処に滲漏せず」の気概

(葉根譚)に「小処に滲漏しんろうせず(小事といえどもぬかりのないように)、暗中に欺ぎ隠せず(人が見ていなくても欺を隠さないように)」という名言がある。またロマン・ロランも『魅せられたる魂』の中で、「英雄とは、自分のできることをした人だ。」

とところが凡人は、そのできるところをしないで、できもしないことばかりを望んでいる」と書いた。企業も小処に滲漏せず、できることを確実に成すところが強い。EMシニアアクセス・サポート(株)(代表取締役社長・高田敏夫氏)は、業務用移動体通信システム「mc Access」の中核企業。携帯電話、スマホが時流を得て急成長したが、東日本大地震やフィリピンの巨大台風など、大規模災害の緊急時に力を発揮したのが移動無線だ。同社が2003年10月にサービスインした800MHz帯デジタル業務用無線「mc Access e」は、物流や製造などの現場の高度化&合理化、より付加価値の高いサービスの創造、防災対策・危機管理への対応手段として、大手企業から自治体まで幅広い領域に信頼の礎を培ってきている。パナニックなど関連メーカー9社の合弁会社であり、基地局の運営などを担う移動無線センター・グループ、代理店、メーカーの支援と、各社選りぬきのプロフェッショナルが各種サービスを展開している。まさに「小処に滲漏せず」が如く、一社一社の案件にキメ細かく応える体制の充実こそ同社の真骨頂でもあり、成長への伸びしろも極めて大きい21世紀型企業だ。

新宿区西新宿3・5・1